

2018年2月23日

マレーシア政府観光局 東京支局

報道関係者各位

マレーシア政府観光局が監修した7つのラッキーポイントを 網羅する新ツアーを発売！ 注目の新素材もまとめてツアー化！

マレーシア政府観光局 東京支局（東京都千代田区、東京支局長 ノール・アズラン）は、この度マレーシア政府観光局監修の元、注目の新素材を含んだ7つのラッキーポイントを網羅する新ツアーを株式会社エイチ・アイ・エス（H.I.S.）より発売することを発表いたします。この新ツアーの特徴として、全日本空輸株式会社（ANA）の運航する羽田発深夜便を利用することで、仕事帰りに気軽に出発ができ、到着日から充実した観光が楽しめる利便性、個人旅行で訪れるにはやや不便な人気のスポットへツアーでまとめて行くことのできる効率性、近代都市クアラ Lumpurとその周辺を取り囲むセランゴール州にツアーのポイントを集約させつつ、自然や多民族文化といったマレーシアならではの多様性がまとめて体感できる充実した内容となっております。ツアーに含まれる「スカイミラー（Sky Mirror）」は、船着き場からボートで40分程の海上に、新月と満月の前後4日間のみ突如出現する浅瀬で海面がまるで鏡のように写ることから、写真スポットとして近年マレーシア国内で注目を集めており、また、「プトラ モスク（通称：ピンクモスク）」と「スルタン シャハルディン アブドゥル シャー モスク（通称：ブルーモスク）」においては、その建造物の美しさから「ピンクとブルーの両方に行きたい！」というニーズも高く、この度これらを一気に楽しめるツアーの発表に至りました。今回のツアーの魅力を広く紹介するにあたり、SNSを通じたイメージ動画の配信、公式ホームページでは旅のモデルプランとして新たにページを追加、また3月23日（金）にはH.I.S. 旅と本と珈琲と Omotesandoにてセミナーを開催しツアーの更なる魅力をお伝えします。



※左上から時計回りに・プトラモスク・スカイミラー・天后宮・マンゴーデザート・ブルーモスク

運気を上げる7つのラッキーポイントの特徴



【1】水面がまるで鏡に！「スカイミラー」体験

新月と満月の前後 4 日間だけ海の真ん中に突如現れる浅瀬がまるで鏡のようだ人気急上昇中のアクティビティ。実施日であっても天候に大きく左右されるので、綺麗に写真が撮れたらそれだけでラッキー！

●クアラルンプールから車で約 1 時間半。ボートで約 30 分。



【2】「願い事の木」に願掛け

セランゴール州セキンチャンのお寺にある木で、願いを書いた赤いリボンを機に投げて、リボンが枝に引っかかると願いが叶うと言われています。大木の真ん中には祠があり、緑の葉にぶら下がる真っ赤なリボンの群衆もインスタ映え間違いなし！

●クアラルンプールから車で約 1 時間半



【3】天后宮で、縁結びの神様「月下老人」に良縁をお願い！

無数のランタンがフォトジェニックな、東南アジアでも最大級の仏教寺院「天后宮」。縁結びの神様として知られる「月下老人」に良縁をお願いしに行きましょう。

ランタンの下ではインスタ映えする写真も撮れます。

●KTM コミューター「ミッドバレー駅」から車で約 10 分



【4】「美」にご利益！？の隠れたお寺「仙師四師宮」

1864 年に建てられた KL 最古の道教寺院で。とても小さな寺院ですが、内部の装飾は繊細で美しく必見の価値あり！また、「美」にご利益がある神様が祭られていると海外セレブがお忍びで通うそう。

●LRT「パサール・セニ」駅から徒歩約 6 分



【5】空から光が降り注ぐ、ヒンドゥー教の聖地「バツ洞窟」

黄金に輝く巨大なムルガン神の像に迎えられ、272 段の階段を登った先には広大な洞窟には数々の神様が祀られています。一番奥まで進むと洞窟がひらけて空から降り注ぐ光が神秘的。

●KTM コミューター「バツケーブ」駅下車 又は KL から車で約 20 分



【6】骨肉茶（バクテー）で美とパワーをチャージ！

骨付きの豚肉を漢方スープで煮込んだ薬膳鍋。大陸から渡った中国人が持込み、マレーシアで発展した中華料理。見た目と異なり意外とあっさりとした味で、食が進みます。コラーゲンたっぷり、お腹も満足で旅の疲れも癒されます。



【7】マンゴーデザートで金運アップ！

マンゴーの木は仏教では「聖なる木」、ヒンドゥー教では万物の創造神「ブラジャパティ」の化身ともいわれるほど縁起物。マンゴーを家の南側に植えると金運が上がるとも言われています。マンゴーを食べて金運を上げよう！



★ブルーモスク（スルタン・シャハルディン・アブドゥル・シャーモスク）※インスタスポット

格子模様のドームと内部のステンドグラスが美しいマレーシアで最も美しいモスクの 1 つ。女性の礼拝エリアである 2 階は青一色の世界が広がります（女性のみ入場可）

●クアラルンプールから車で約 35 分。



★ピンクモスク（プトラモスク）※インスタスポット

ブルーや白が一般的な中、ピンク色が珍しいモスク。現在ピンク色のモスクは世界に 3 軒のみと言われています。外観だけでなく内部もピンク色で湖からは水上に浮かぶ風景も楽しめます。

●クアラルンプールから車で約 35 分。

ツアー内容

ツアー詳細：

https://e.his-j.com/trip/ciao/catalog.aspx?catalog_code=MYS014&portal=02A&jarea=10

発売日：2018年2月23日（金）

販売価格：99,800円～209,800円（3月～8月出発）

予約問合せ先：株式会社 H.I.S. 旅と本と珈琲と Omotesando

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 4-3-3 バンビゾン 7 番館

電話：03-5775-2471（営業時間 11:00～19:00）



資料映像/写真

記事掲載用に下記リンクより資料写真をダウンロードいただけます。写真内にクレジットの入っていないものについては、「マレーシア政府観光局/撮影：阿部吾郎」のクレジットを入れていただくようお願い申し上げます。

資料写真：https://drive.google.com/open?id=1zX4FyB9y5_28mLeianC19-Z_32orizMo

プロモーション動画（1分版）：<https://www.youtube.com/watch?v=Ed-sgxD7DRc>

その他動画は観光局のYouTubeチャンネルより閲覧可能です。

YouTubeチャンネル：<https://www.youtube.com/user/TourismMalaysiaJapan/videos>

【マレーシア政府観光局について】<http://www.tourismmalaysia.or.jp/>

マレーシアの観光文化省下に所属し、あらゆるレベルでマレーシアの観光プロモーションを行うことに特化した政府機関です。当機関が設立された当初から、国際ツーリズムのシーンにおいて飛躍的な発展を遂げてきました。近代都市でありマレーシアの首都クアラルンプールをはじめ、自然・世界遺産・グルメ・ビーチリゾートなど、観光素材が豊富なマレーシアは、日本人が「住みたい国」に2006年より11年連続1位※に選ばれ、ロングステイ先としても注目されています。

※一般財団法人ロングステイ財団「ロングステイ希望国・地域2016」（2017年4月7日）より

<マレーシア政府観光局の公式 SNS アカウント>



<https://www.facebook.com/malaysia.travel.jp/>



https://www.instagram.com/tourismmalaysia_japanoffice/



https://twitter.com/Malaysia_JP



<http://line.naver.jp/ti/p/Mx2qbcv59a>



<https://www.youtube.com/user/TourismMalaysiaJapan/>

<QRコード>



Facebook



Instagram



Twitter



You Tube



LINE



Official Website

お問い合わせ先：マレーシア政府観光局東京支局 担当：久保田

所在地：東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル5階

TEL：03-3501-8691 FAX：03-3501-8692 E-mail：mtpb.tokyo@tourism.gov.my